

非常電源（燃料電池設備）試験結果報告書 試験実施日 年 月 日 試験実施者 住所 氏名														
消防用設備等の別														
使用区分			消防用設備等のみに使用（ ）											
			その他と共用（ ）											
燃料電池設備の様仕			製造者名又は商標						定格出力		kW			
			形式番号・製造年						定格電圧		V			
試験項目						種別・容量等の内容					結果			
外観	設置場所等	設置場所												
		換気設備		—										
		有効な防火区画		—										
		防水措置		—										
		出火防止・延焼拡大防止		—										
		照明設備の有無		—										
		標識		—										
	構造・性能			—										
試験	観	保有距離（m） 保有距離を確保しなければならぬ機器の部分	操作面	点検面	換気面	その他の面	相対する面				変電設備、自家発電設備又は蓄電池設備		建築物等	—
							キュービクル式		キュービクル式以外					
		分岐方法			—									
		結線・接続			—									
		表示			—									
		耐震措置			—									
	燃料電池・制御装置・改質器			—										
	配線			—										

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	接 地 抵 抗 試 験	Ω		
	※絶 縁 抵 抗 試 験	MΩ		
	※絶 縁 耐 力 試 験	印加電圧 V		
	※作 保 護 装 置 作 動 試 験	燃 料 ガ ス 温 度 上 昇 停 止 装 置	作動温度 度	
		燃 料 ガ ス 圧 力 上 昇 停 止 装 置	作動圧 MPa	
		改 質 器 バ ー ナ ー 監 視 装 置	作動温度 度	
		蒸 気 温 度 上 昇 停 止 装 置	作動温度 度	
		蒸 気 圧 力 上 昇 停 止 装 置	作動圧 MPa	
		燃 料 ガ ス の 漏 洩 検 知 装 置		
		手 動 停 止 装 置		
切 替 試 験	切り替え所要時間 sec			
備 考	試験実施者が有している資格：			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○で囲むこと。
 - 3 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。
 - 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 5 ※印の試験は、「燃料電池設備の基準」（平成18年消防庁告示第8号）に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあつては、当該設備に係る部分について省略することができる。